

環境・情報科学館 3階PBL演習室の設備

Setup for Instructional instruments



はじめに

環境・情報科学館3階の演習室では、大型スクリーン、プロジェクタ、マイクなどをご利用いただけます。今回は、その利用方法について説明します。

LibコンシェルジュNo.3 『環境・情報科学館3階PBL演習室』

http://www.lib.mie-u.ac.jp/meipl_info/LibC3F.pdf もご参照ください。

大型スクリーンの利用

基本的な使い方

- ①パソコンと「パソコン入力パネル」をRGBケーブルでつなぎます。
「パソコン入力パネル」の位置は、裏面のフロアマップを参照してください。
PBL演習室1, 2, 4, 5では前方の柱面, PBL演習室3, 6では、オーディオラックの中にあります。
- ②スクリーンの昇降スイッチで、大型スクリーンを下げます。
- ③リモコンの「入」ボタンで天井のプロジェクタの電源を入れます。ランプが赤から青に変わります。
- ④パソコンの電源を入れます。
※①～④の手順は前後しても機器の動作に支障ありません。
- ⑤終了するときには、パソコンとプロジェクタの電源を切り、接続ケーブルを外し、大型スクリーンを上げます。
※プロジェクタの電源を切るときは、リモコンの「切」ボタンを2回押し、プロジェクタ本体の電源ランプが「赤」になったことを確認して下さい。

①



③



2つの教室をつないで使う (2つのスクリーンに同じ映像を映す／異なる映像を映す)

PBL演習室3と4の間とPBL演習室5と6の間には、パネル式の可動壁があります。パネルを移動させることで、2つの教室を別々の教室としても、1つの教室としても使うことができます。

2つのスクリーンに同じ映像を映す場合、パソコンはオーディオラック内の「パソコン入力パネル」に接続します。

スクリーンに別々の映像を映す場合は、それぞれの演習室にある「パソコン入力パネル」を利用してください。

PBL演習室4もしくは5のプロジェクタは、リモコンボタンで入力する映像を切り替えることができます。

「パソコン1」オーディオラックから入力された映像

「パソコン2」壁面のパソコン入力パネルから入力された映像



● プロジェクタの利用

PBL演習室1, 3, 4とティーチングcommonsでは、液晶プロジェクタを利用することもできます。利用方法については、LibコンシェルジュNo.5『プロジェクタ利用ガイド』を参照してください。

1つのパソコンから複数のスクリーンに投影するための分配器も貸出しています。



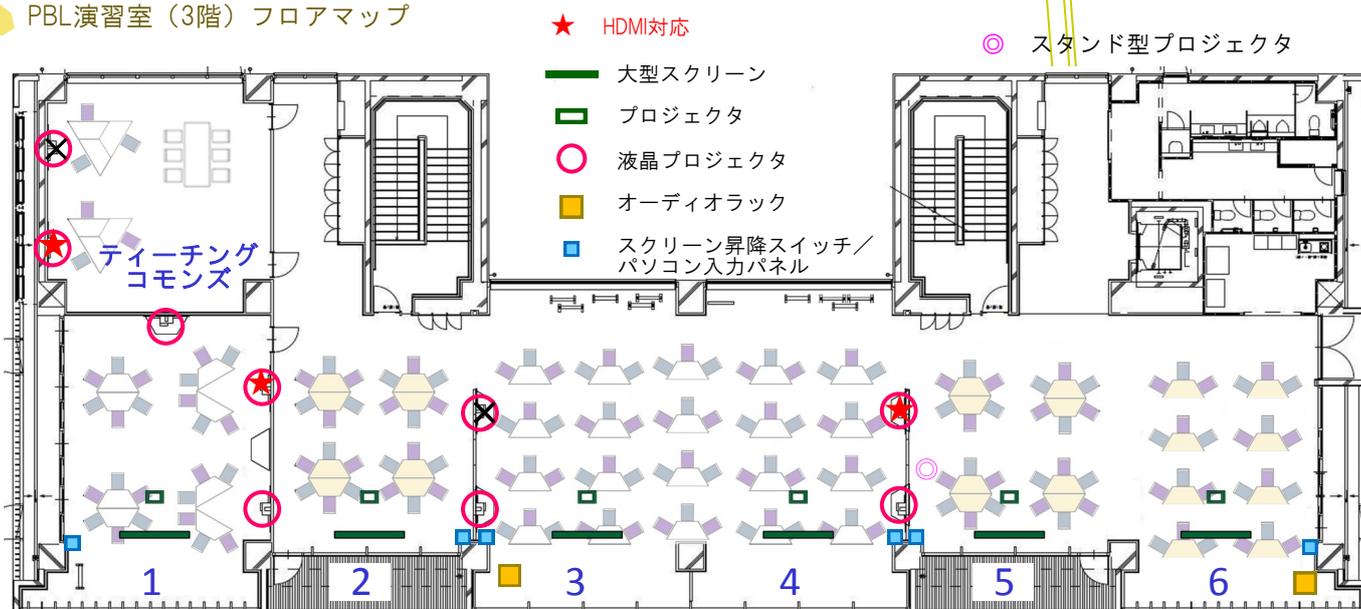
● 音響設備の利用

PBL演習室3～6では、マイクを利用できます。PBL演習室3と6にあるオーディオラックに、それぞれ有線マイク1本、無線マイク1本を備えています。

また、PBL演習室1～6では、パソコン等の音声を入力することもできます。パソコンのイヤホンジャックと「パソコン入力パネル」の音声入力をステレオケーブルで接続します。DVDの鑑賞等にも、ご活用ください。



● PBL演習室（3階）フロアマップ



● 接続ケーブル類の利用について

ケーブル類、プロジェクタ用のリモコンは、3階のオーディオラック（PBL演習室3と6）の中にあります。また、環境・情報科学館の2階にある「STAFFカウンター」の向かい側のブックトラックに、ケーブル類を用意しています。プロジェクタ用のラベルのついた緑色の各BOXに1セット分のケーブル類が入っています。ブックトラックのケーブル類は自由に利用することができます。



ブックトラック
延長コード、パネル式可動壁の移動/固定用具もあります。

オーディオラックの利用、分配器、ステレオケーブルなどの貸出や各演習室の予約は、下記のSTAFFカウンターにお問合せください。

